

仕様書

1. 概要

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| (1) 件 名 | 放送大学群馬学習センターで使用する電気 |
| (2) 需 要 場 所 | 放送大学群馬学習センター
群馬県前橋市若宮町 1-13-2 |
| (3) 業種および用途 | 学校・研究所 |

2. 仕様

(1) 供給電気方式等

- | | |
|--------------|---------------|
| ①供給電気方式 | 交流 3 相 3 線式 |
| ②供給電圧 (標準電圧) | 6, 0 0 0 ボルト |
| ③計量電圧 (標準電圧) | 6, 0 0 0 ボルト |
| ④標準周波数 | 5 0 ヘルツ |
| ⑤受電方式 | 1 回線受電 (本線のみ) |
| ⑥蓄熱式負荷設備の有無 | 無 |

(2) 契約電力、予定使用電力量

- | | |
|--|------------------|
| ①契約電力 | 7 1 k W |
| (ただし、その当該月の最大需要電力と前 1 1 箇月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。) | |
| ②予定使用電力量 | 8 3, 9 1 3 k W h |
| (月別の予定電力使用量は別紙とする。) | |

3. 使用期間

自 令和 4 年 1 2 月 1 日午前 0 時 至 令和 5 年 1 1 月 3 0 日午後 1 2 時

4. 使用量の測定方法

- | | |
|------------|----------------------|
| ①自動検針装置 | 有 |
| ②電力会社の検針方法 | 自動検針 (遠隔) |
| ③計量器の構成 | 電力需給用複合計器 (通信機能付精密級) |

5. 需給地点

需要場所に東京電力パワーグリッド株式会社の施設した供給用配電箱内の東京電力パワーグリッド株式会社の母線と放送大学学園 (以下「甲」という。) の区分開閉器電源側接続点。

6. 電気工作物の財産分界点

需要場所に東京電力パワーグリッド株式会社の施設した供給用配電箱内の東京電力パワーグリッド株式会社の母線と甲の区分開閉器電源側接続点。

7. 保安上の責任分界点

需要場所に東京電力パワーグリッド株式会社の施設した供給用配電箱内の東京電力パワーグリッド株式会社の母線と甲の区分開閉器電源側接続点。

8. その他

- ①力率は、契約期間中100パーセントを保持する予定。
- ②フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- ③各月の電気料金の算定方法は、基本料金について力率割引または割増しを行う場合および電力量料金について燃料費調整を行う場合には、関東管内の一般送配電事業が特定規模需要に対して定める標準供給条件（電気需給約款）に依るものとし、これに依りがたい場合は協議する。
- ④この仕様書に定めのない供給条件については、関東管内の一般送配電事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（電気需給約款）等をもとに協議するものとする。
- ⑤入札価格の算定に当たっては、力率は100パーセントとし、燃料費調整額及び再生可能エネルギー発電促進賦課金は考慮しないこと。
- ⑥各月の燃料費調整単価は、東京電力パワーグリッドホームページに掲載されている単価を上限として使用すること。

仕様書別紙

契約月別予定使用電力量

年 月	月別予定使用電力量
令和 4 年 12 月	8,802kWh
令和 5 年 01 月	9,299kWh
令和 5 年 02 月	9,415kWh
令和 5 年 03 月	8,160kWh
令和 5 年 04 月	5,745kWh
令和 5 年 05 月	5,188kWh
令和 5 年 06 月	5,601kWh
令和 5 年 07 月	7,289kWh
令和 5 年 08 月	7,673kWh
令和 5 年 09 月	4,220kWh
令和 5 年 10 月	5,982kWh
令和 5 年 11 月	6,539kWh
計	83,913kWh